

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	身体拘束などの適正化	身体拘束を極力しない。身体拘束をゼロにするのは難しいので拘束時間を短くする。	身体拘束に関するミーティングを徹底的に行い、どうしたら、しなくて済むか、短時間で解決出来るか話し合いを行う。「身体拘束をしない」のスローガンを掲げ月末に防げたか反省し記入して提出する。家族への承諾をもらう。利用者様の苦痛やストレスを考え、なるべくフリーな状態にする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。